

当院皮膚科に通院中または通院歴のある、サルコイドーシスやその他の全身性肉芽腫性疾患（環状肉芽腫・ブラウ症候群）の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療後の残余検体と診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 免疫・アレルギー性皮膚疾患の免疫学的解析

《共同研究の代表機関名・研究代表者》 京都大学医学部附属病院 教授 梶島 健治

《研究の目的》 免疫・アレルギー性皮膚疾患患者における免疫学的解析・病態解明

《研究期間》 研究許可日～2030年11月10日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

サルコイドーシス・環状肉芽腫・ブラウ症候群などの全身性肉芽腫性疾患の患者さんで、2016年4月1日から2021年3月31日の間に血液検査を受けた方

●研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、罹患期間、診断名および治療歴、診療にて得られる血液データ（血算、白血球分画、赤沈、CRP、抗核抗体など）、診察記録、臨床写真

試料：血清

《外部への試料・情報の提供》

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。郵送に際して、自機関以外で個人を特定できる情報はなく、個人の情報とは無関係に付した研究対象者識別コードで管理します。血清の共同研究期間への提供は、個人情報をも特定されないよう十分に配慮した状態で郵送します。情報データの共同研究機関への情報提供は、個人を特定できないよう配慮の上、郵送とパスワードを設定したExcelファイルでe-mailで送付します。

《研究組織》

[研究代表者]

京都大学医学部附属病院（氏名）梶島 健治

[研究責任者]

京都大学医学部附属病院（氏名）梶島 健治

関西医科大学附属病院（氏名）谷崎 英昭

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした検体や診療情報等は、個人の情報とは無関係に付した研究対象者識別コードで管理

し、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。  
《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は各研究機関の指針や規程等に基づき各研究機関の所定の委員会等に申請し、その審査と承認を得ています。

\*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

当院における研究責任者および研究内容の問い合わせ担当者

関西医科大学附属病院

大阪府枚方市新町 2-5-1

電話 072-804-2567（皮膚科医局） FAX 072-804-2067

研究責任者：皮膚科 教授 谷崎 英昭

研究内容の問い合わせ担当者：皮膚科 大学院生 植木 瑤子